

【レビ記 10 章】「主が彼らに命じなかった異なった火を主の前に捧げた。

～彼らは主の前で死んだ。」「あなたがたは、私が命じたように、それを聖所で
食べなければならなかったのだ。」(1、18 節)

いつまで！と続くのでしょうか！？悲惨な状況にある熊本地震ですが、この中にも心温まる
ニュースが流されていました。熊本に住む子供たちが避難場所に来た時には、暗い顔をしてい
たけれど、全国から集まる救援に対して、自分たちも何か役に立ちたいと立ち上がったという
のです。「ありがとう！」と言われたら子供たちは元気になって、いよいよ喜んで奉仕してい
ると報道されていました。素晴らしいことです。

今日の箇所は、モーゼのお兄さんアロンとその 4 人の息子のことです。彼らは祭司として
神に任命を受け、主へのいけにえを主の命じられた通りに捧げるのが役割でした。しかしその
うちの二人は、主に命じられていない方法で異なった火を祭壇に捧げたことによって殺されて
しまいました。生き残った二人の息子が、いけにえを主の前で贖いの為に食べなければならな
かったのに、食べなかったのです。兄弟が死んだことで、気が滅入っていたかもしれません。
不信仰でいけにえを捧げることを恥じていたのかもしれませんが、神から与えられた祭司とし
ての役割を果たさなければならなかったのです。私たちもまた、祭司として選ばれ、神によっ
て聖餐式が導かれています。自分が贖われたことを感謝すると同時に、多くの滅びゆく人々に
罪の赦しと、贖いを伝えるために、聖餐式にあずかることがいかに重要であるかが教えられて
います。I コリント 11:27～「もし、ふさわしくないままでパンを食べ、主の盃を飲む者が
あれば、主のからだに血に対して罪を犯すこととなります。ですから、ひとりひとりが自分を
吟味して、その上でパンを食べ、杯を飲みなさい。～」私たちは神によって選ばれ任命され、
多くの人々の救いの為に証人として用いられます。ですからしっかり悔い改めて、信仰を持っ
てパンを頂き、血を飲むことが大切です。

「今がどのような時なのか～眠りから覚めるべき時～今は救いが私たちにもっと近づいてい
るからです。」ローマ 13:11 この困難な中に神様の働きが起こり、多くの人々が救われて
行きますように、祈り主の臨在を持ち運ぶものとしてきよめられ、神に聞き従ってゆきましょ
う！「わたしは、天から下って来た生けるパンです。だれでもこのパンをたべるなら、永遠に
生きます。」ヨハネ 6:51

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam

2016 年 4 月 24 日 No.890

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

新年度の御言葉

ルカの福音書 3:2~4

「神のことばが、荒野でザカリヤの子ヨハネに下った。」 2 節

「主の道を用意し、主の通られる道をまっすぐにせよ。」 4 節



奇跡の救出、命をつないだものは！

主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>